

グリーン・あい

一般財団法人 富田林市公園緑化協会 TEL 0721-25-1000 FAX 0721-25-4110
ホームページ <https://tondabayashi-park.or.jp>



- ・花を楽しもう…ルピナス
- ・草木でオモチャ作り…口琴ムックリ
- ・気になる草…セイバンモロコシ

- ・樹木医相談…花が咲かない理由
- ・公園の「りっぱな木」を発見…小金台1号公園
- ・お知らせ
- ・my little garden story

みどりの勉強会募集要項

富田林市在住、在勤の人を対象とした、緑の知識を深めたい、緑に興味がある、家の周りや街に花や緑を増やしたいと考えておられる方をサポートする講座を開設します。
(定員20名)

【受講されるにあたっての注意点】

講座内容は以下のとおりですが、天候やその他の事情により内容・講師が変更になる可能性があります。

野外現地講習は、公園等を利用して講習いたします。現地集合・解散となります。駐車場がありませんので、公共交通を利用してください。

実習は、動きやすく作業がしやすい格好で受講してください。

実習の用具や材料はある程度準備いたしますが、手袋や筆記用具等は各自で持参ください。

申込先 一般財団法人富田林市公園緑化協会 すばるホール内 4階

電話 0721-25-1000(内線409)

受付期間 5月16日(木)~23日(木)

(受付時間 平日の午前9時~午後5時)

来庁・電話のどちらでもこの時間になります。

・定員(20人)になり次第受付終了となります。ご了承ください。

受付時にご住所・お名前等をお聞きいたします。また、講座開設時に緊急連絡用の名簿を作成いたしますので、了解の上で講座に申込みをしてください。

【講座内容及び日程表】

回数	日 時	タ イ プ	講座内容
1	6月5日(水) 午後1時~	公園と遊歩道の緑を巡る	公園や遊歩道を巡るウォークラリー
2	6月12日(水) 午後1時~	花壇植え付けのテクニック	花のお話と夏花壇の植え付け実習
3	6月19日(水) 午後1時~	樹木の管理方法	樹木の剪定、刈込など樹木の管理方法の実習
4	6月26日(水) 午後1時~	病害虫について	樹木の病気と害虫。薬剤散布について農薬の使い方と注意点 クビアカツヤカミキリのお話

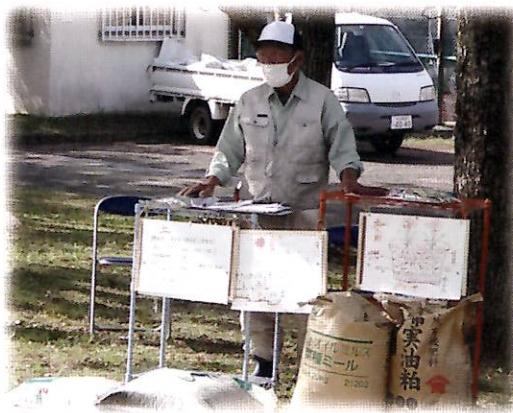
講習場所・・・金剛東中央公園(野外現地実習)

雨天でも決行しますが、警報などが発令された場合は中止となります。

時 間・・・午後1時から午後4時まで(3時間)

そ の 他・・・当日、体調がすぐれない場合や、いつもより熱っぽく感じた場合は、欠席してください。

昨年の講座の様子



富田林市 緑化フェア&植木市開催のお知らせ

日 時 令和6年4月27日（土）から29日（月・祝）

午前10時～午後4時

場 所 津々山台公園

内 容 こどもクラフトやひつつきダーツなどのイベントや緑化相談、
ガーデニング講座、植木、花の販売など。



「園芸講座」



季節の寄せ植えやコケ玉、リース、木のクラフトなどの園芸に関する講習を富田林市内の開催される会場まで出張いたします。

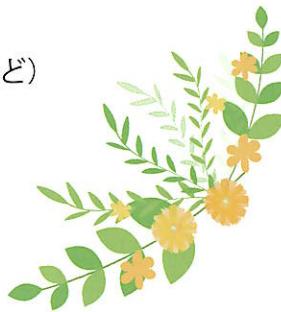
町会・自治会、子供会、福祉関係、介護デイハウスなどの団体でお申込みください。

費用は、材料代実費、講師料や交通費は無料です。

内容や費用・日程についてのご相談を承ります。業務の都合上、時季によって行事や繁忙期などの都合により、ご希望に添えない日程もございますので、まずはお電話でのご相談をお願いします。

主な講座の一例

- ・コケ玉作り（観葉植物のコケ玉、シノブのコケ玉など）
- ・季節の寄せ植え（初夏の草花寄せ植え、クリスマスやお正月の寄せ植えなど）
- ・こども夏休みクラフト（小枝などを使ったクラフト）
- ・リース作り（クリスマスリース、キッチンリースなど）



緑のアドバイザー事業



マンションの敷地内、自治会が管理する敷地などの樹木の管理について、「管理の仕方がわからない、造園屋さんへの指示のしかたがわからない、樹が弱っているみたいだけど病気のせいか虫のせいかわからない、年間の管理ってどんなものがあるの？」など、樹木の管理についてのアドバイスをいたします。

対象は、富田林市内の自治会、町会、マンション管理組合などが管理している樹木や緑地です（山林これに類するものは含みません）

実施には現地での樹木の状態を依頼主の方と確認し、管理等のアドバイスします。

この事業は、地域の方々に積極的に緑にかかわりを持っていただき、良好な住環境の向上と緑化の推進を目的として行います。

費用は無料！



花の街づくり支援事業



地域ぐるみで道路沿いや人目につく場所で、花を咲かせる取り組みをされている団体に花の種を支援します。

花の種の種類・・・コスモス、サルビアなど

上記の事業のお問い合わせやお申込みは、まずお電話でお問い合わせください。

【お問い合わせ・お申込み】

受付日 平日の午前9時～午後5時

電 話 0721-25-1000（内線409）

一般財団法人富田林市公園緑化協会まで



ルピナス

学名 Lupinus

科名 マメ科

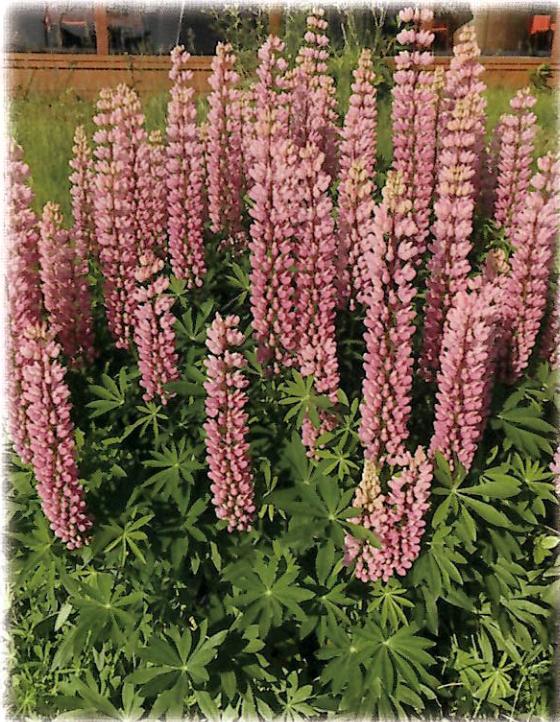
花期は4月下旬から5月末ごろ、紫、ピンク、白、黄色、複色などの花色があります。和名はハウチワマメ（葉団扇豆）。根生葉が掌状複葉であることからつけられた名前です。花が下から上に向かって咲きフジの花に似ていることから「昇り藤」とも呼ばれます。ルピナスLupinusは、ラテン語の「Lupus（オオカミ）」が語源とされ、どんな土地にもたくましく育つことからつけられたと言われています。

販売されている品種も1年草、多年草のものなどありますが、暑さに弱いのでこの辺りでは夏越しができず、どれも1年草扱いです。

原産地は地中海沿岸、北アフリカ、北米、中南米。古代エジプトから食用、薬草、牧草などに利用されています。

種の発芽温度は品種によりますが、おおむね20°C前後。9月下旬から10月ごろが種のまきどきです。（品種によって6月蒔きどきのものもあります）

花が咲き終わるときに花茎の付け根から切ると、腋芽から2回目の花茎が伸びてきますので、もう一度花を見られます。



北海道では6月～7月下旬ごろ花壇や庭先を彩っています。（写真は2017年6月末）



樹木医相談コーナー

花が咲かない理由～花芽の分化時期と剪定の時期～

「ツツジの花が咲きません」「花木の花が咲きません」と問い合わせがよくあります。

その時、まず聞かせていただくのは「剪定はいつ頃されましたか?」ということです。年末に一括してあれもこれも伸びた樹木の剪定・刈込をする方によくある「花が咲かない現象」ですが、これは花芽の作られる時期が関係しています。

植物には花芽がつくられる時期があります。ツツジなどは梅雨が明けた夏に伸びた枝の先端に花芽の元がつくられます。年末に伸びた株を元の大きさくらいにしようと刈込してしまうと花芽を全部切り取ってしまうことになります。ですからツツジの刈込時期は、花の咲いた後すぐから梅雨明けまでにおこない、年末には夏以降に株からビューンと伸びてきてしまった枝だけを剪定すると、翌年には花付きの良いツツジの株が見られます。

一般的に花後から逆算して9か月前後の時期に花芽の分化（花芽の元となる部分ができる）が行われます、伸びた枝先に花芽が付くものや、脇芽が花芽になるものなど多々あります。

【主な植物の花芽のできる位置と開花時期、剪定時期】

☆今年伸びた枝（新梢）の先（頂芽）が花芽になって、今年花が咲くもの

キョウチクトウ（6月から9月開花、9月頃剪定）、キンシバイ（6月から9月開花、12月剪定）など

☆今年伸びた枝（新梢）の先（頂芽）が花芽になって、翌年花が咲くもの

ツツジ類（4月～6月開花、花後から梅雨明けまでに刈込）、シャクナゲ（5月～7月開花、10月～2月剪定）、ツバキ（10月～5月開花、3月～5月剪定）、サザンカ（10月～12月開花、2月～3月剪定）、ジンチョウゲ（3月～4月開花、5月～7月剪定）、モクレン（3月～5月開花、12月剪定）

☆今年伸びた枝（新梢）の途中のわき芽（側芽）が花芽になって、今年花が咲くもの

キンモクセイ（10月開花、開花後～12月剪定）、ムラサキシキブ（6月～7月開花、2月～3月剪定）、ヒイラギ（10月開花、3月～4月剪定）

☆今年伸びた枝（新梢）の途中のわき芽（側芽）が花芽になって、翌年花が咲くもの

ウメ（1月～2月開花、花後すぐ剪定）、ユキヤナギ（3月～4月開花、花後すぐ刈込）、レンギョウ（4月開花、花後すぐ刈込）、コデマリ（4月開花、花後すぐ剪定）、ハナズオウ（4月開花、2月剪定）、ハナモモ（4月開花、12月～1月剪定）

☆今年伸びた枝（新梢）の先（頂芽）と途中のわき芽（側芽）が花芽になって、今年花が咲くもの

サルスペリ（7月～9月開花、2月～3月剪定）、ハギ（8月～9月開花、12月頃剪定・刈込）、アベリア（7月～10月開花、11月～3月刈込）、ムクゲ（7月～8月開花、12月～2月剪定）、フヨウ（8月～10月開花、12月～2月剪定）、

☆今年伸びた枝（新梢）の先（頂芽）と途中のわき芽（側芽）が花芽になって、翌年花が咲くもの

アジサイ（5月～7月開花、花後すぐ剪定）、ボタン（5月開花、花後すぐ剪定）、ブラシノキ（5月～7月開花、3月剪定）



my little garden story

「2月半ばを過ぎると、寒い冬に少しづつ春の陽気を感じるようになりました。」

三寒四温とよく言いますが、今年の三寒四温の気温の変化は極端で、真冬並みの寒さと思いきや、次の日は5月の陽気という急激な寒暖差で私たちの身体がついてこない状況でしたが、植物たちもこの気温の変化にビックリしていたのではないかと思います。



小さな花壇に12月に植えたハボタンは、私たちの一年の出発を華やかに楽しませてくれました。



春の兆しを感じられる2月下旬になると、ハボタンの背がニヨキニヨキと高くなり始めました。そして、12月にハボタンと一緒に植えたチューリップの球根が、芽を出し始め、春の出番の準備を始めました。

去年の秋に新潟県の友人からいただいたユリの球根が、芽を出し始めました。

何月にどんな花が咲くのか楽しみです。



1月に花壇や鉢植えに油粕の寒肥をタップリ施しておきました。

寒肥は、冬の期間中にゆっくり腐って分解し、根から吸収しやすい栄養分となって、植物を健康に育てる重要な役目を果たしてくれます。

土の中では植物たちの根が動き始め、新しい芽が膨らんできました。今年も一年、元気に育ってくれますように。。。

草木でオモチャ作り

今回はアイヌ民族に伝わる楽器『口琴ムックリ』を作つてみましょう。アニメゴールデンカムイを観賞した際にムックリを奏でる描写があり、作つてみたいと思いチャレンジしてみました。

用意するもの

- ・竹筒
- ・紐
- ・鉛筆
- ・ガストーチ
- ・ウエス
- ・ナイフ
- ・鉈
- ・錐
- ・のこぎり
- ・糸鋸
- ・ノミ
- など

竹筒の水分と油分がしっかり飛ぶようにガストーチで炙りましょう。炙ることで竹の色が茶色く変色し、油分が出てきます。油分はべたつくのでウエスで拭き取ります。



①

竹筒を16cmの長さで切りましょう。切り終えた竹筒を鉈で2cm幅に割りましょう。これで長さ16cm×幅2cmの竹板が完成です。残りの材料で鉛筆ぐらいの太さの竹ひごを作りましょう。



②

竹板の裏面全体をナイフで削ります。竹板の厚さが5mm程度の厚さになるように全体を削りましょう。削り終えたら切り抜き線を下書きします。切り抜き線は写真を参照してください。



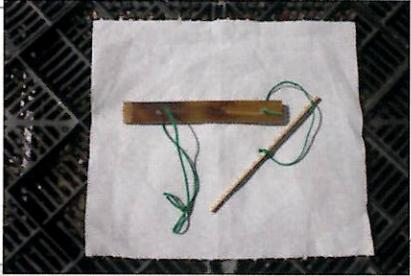
③

切り抜き線の先端部に錐で穴をあけ、穴から糸鋸で切り抜き線をなぞって切りましょう。幅広の切り抜き部につきましては、裏面をノミで3mmの厚さに削ります。



④

幅広部の中心に穴をあけ、握り手となる竹ひごを結んだ長さ20cmの紐を穴に通します。竹の表面に結び目が出来るように結んでください。切り抜きの先端部にあけた穴には10cmの紐を通し、輪に結びましょう。



ムックリの完成です。輪に結んだ紐を小指に通して握り、反対の手で竹ひごの握り手を持ち、口に当てて紐を引っ張り音を鳴らします。詳しい鳴らし方につきましては、YouTubeなどを検索してください。ビヨ～ンビヨ～ン♪と独特な音色が楽しめます。

※大人といっしょに作りましょう。

公園の「いっぽな木」を発見

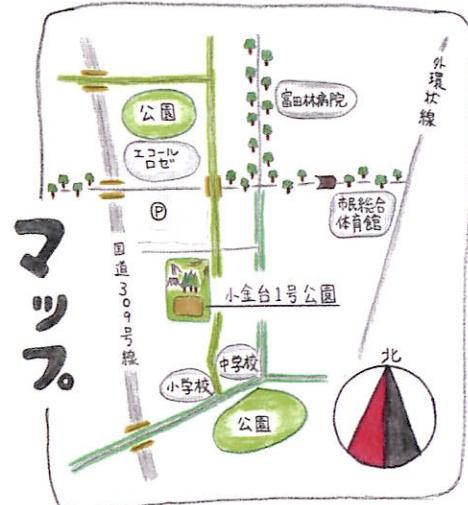
小金台1号公園の「セコイア3兄弟」

メタセコイア ヒノキ科

富田林市小金台三丁目2

小金台1号公園は、平成2年に開園した公園で、
当時植栽した樹木も35年以上経過しました。

シイノキ、ナンキンハゼ、タイサンボク、ユリノキ、
クスノキ、ソメイヨシノなどがあり、多くの種類の
樹木を観察することができる公園です。



その中で、公園の中に3本の背の高い
メタセコイアが目につきます。

樹高が約15mあり、それぞれの幹周りの
大きさは、1.16m、1.0m、0.99mで、3本
の樹木が一つの樹形を形成し、公園に遊び
に来るみなさんをこの「セコイア3兄弟」
が仲良く元気に出迎えてくれます。



メタセコイアの和名はアケボノスギと云われ、円錐状の独特な樹形をしていて美しく、滋賀県高島市にあるメタセコイアの並木は有名です。

気になる草



近頃、気になる草があります。3年ほど前から公園や道路の植え込みに背の高い雑草が生えているのがあちこちに点在して見られます。

1mを超える高さの雑草で大きいものでは2m近くなるものもあります。名前をセイバンモロコシといいます。

以前、この草が生えているところにはエノコログサやチガヤ、メヒシバなど比較的背丈の低い植物が生えていましたが、これらの植物を押しのけるように生息域を拡大しています。



幹線道路沿いから住宅地の奥まで点在しています。

大型イネ科植物です。家畜の飼料などに混ざって日本に渡ってきていたようですが、強健で生長も早く地下茎が残っていればまた生えてくるので、生息域を広げ公園などに侵入してきています。

除草してもすぐに勢い盛り返して背が高くなる厄介な植物です。

← 夏の旺盛な成長

セイバンモロコシ

イネ科

学名 *Sorghum halepense*(L.)Pers.



地中海原産の宿根草。日本では関東地方で最初に生息が確認された植物です。熱帯から温帯まで広い気候範囲に適応して多くの国で繁殖しているようです。

今や生息域が広がり、九州地方の河川堤防などでも大繁殖している植物。

非常に強健で根も比較的深く、上部を刈り取っても根が残つていればまた生えてきます。しかも根を掘り起こして取り除いても断片が残っているとまた生えてきます。

開花は7月から9月。発芽温度は20度から、30度以上でも発芽するといわれています。

セイバンモロコシは家畜の餌としては不適切で、青い葉や茎の植物体には強毒性の青酸成分配糖体が含まれていて食べると有毒です。また、トウモロコシやイネなどのウイルス病を媒介するともいわれています。

セイバンモロコシを駆除する有効な方法

- ・イネ科選択制の除草剤
- ・2週間おき6回除草
- どちらも一長一短あり



冬枯れの様子

根こそぎ抜かないとまた生えてくるのが厄介なところ。

メンテナンスの定期便

一般財団法人富田林市公園緑化協会が管理する富田林市内の公園樹や街路樹の

4月から10月までの定期メンテナンス予定表

公園

作業	月	4	5	6	7	8	9	10	
除草		—	—	—	—	—	—	—	広場の草刈りをします
低木や中木の刈込		—	—	—	—	—	—	—	ツツジやアベリアなどの低木、生垣や背丈までの樹木の刈込をします
樹木の剪定		—	—	—	—	—	—	—	茂りすぎて支障の出た樹木の剪定をします
クビアカツヤカミキリ防除		—	—	—	—	—	—	—	ソメイヨシノの幹に薬剤散布をおこないます
花壇の植え替え		—	—	—	—	—	—	—	パンジーなどからポーチラカやサルビアなどの夏の草花に植え替えます

緩衝緑地

作業	月	4	5	6	7	8	9	10	
除草		—	—	—	—	—	—	—	宅地沿いや道路沿いの部分を主に草刈りをします



街路樹

作業	月	4	5	6	7	8	9	10	
除草		—	—	—	—	—	—	—	街路樹や歩行者専用道路樹の植栽部分の草刈りをします
低木の刈込		—	—	—	—	—	—	—	植樹帯のツツジなどの刈込をします
樹木の軽剪定		—	—	—	—	—	—	—	枝が垂れ下がったり、信号など標識が見えにくい部分の枝を剪定します
クビアカツヤカミキリ防除		—	—	—	—	—	—	—	ソメイヨシノの幹に薬剤散布をおこないます
クスノキの落ち葉清掃		—	—	—	—	—	—	—	クスノキの街路樹の落ち葉清掃をします

樹木のメンテナンスに伴う作業中は、なにかとご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。



お知らせ



ケアセンター「けあぱる」で園芸教室を開催します。詳しくは開催月の市広報をご覧ください。
また、諸事情により講習会が中止または延期となる場合があります。

- ①日 時 5月 31日（金）午後1時30分～
内 容 「季節の寄せ植え」
- ②日 時 7月 26日（金）午後1時30分～
内 容 「こどもクラフト」
- ③日 時 11月 29日（金）午後1時30分～
内 容 「季節の寄せ植え」
- ④日 時 12月 7日（土）午後1時30分～
内 容 「こどもクラフト」
- ⑤日 時 12月 20日（金）午後1時30分～
内 容 「お正月の寄せ植え」

・場 所 ケアセンター「けあぱる」 クラフトルーム 富田林市向陽台1-4-30



編集後記



今年も緑化フェア＆植木市を開催します。毎年、楽しんでいただいている来場者の方たちの顔を思い浮かべながらスタッフ一同頑張っています。

昨年の緑化フェアでお子さんに人気だったガチャもダーツもあります！が、今回は新しく参加される業者の方が制作した竹で作ったゲームも登場します！

たくさんの方に来ていただきたいので晴れたらいいなと思うのですが、毎回一日は雨が降る・・・でも雨にもかかわらず来てくださって「楽しい！」と言ってくれて、イベントに参加してくれるお子さんもいて、やってて良かったと思うことが多いのです。また、イベントでたくさんの笑顔に出会えますように！



ヒツバタゴ

科名 モクセイ科

学名 *chionanthus retusus*

花言葉 「清廉」

4月～5月ごろ白い花をつけます。開花期が短く、地面の一面に落花する様を「海照らし」と呼ぶ地域もあります。

個体数が少なく、絶滅が危惧されている植物のひとつです。

漢字で一つ葉田子（ひとつばたご）。タゴはトネリコのことで、同属のトネリコに似ているが、トネリコの葉が複葉なのに対し、単葉（1枚）なのでこの名前がついたとされます。

別名ナンジャモンジャの木。長野県や岐阜県、愛知県などの自生地では樹高30mの大木もあります。

しかし、ナンジャモンジャという名前は、名前のわからない大木につけられた総称で、他にもカツラ、ボダイジュ、クスノキ、ハルニレなどがナンジャモンジャと呼ばれています。

災害に備えましょう。

温暖化などで気象の変化が激しくなっています。急な大雨、突風、季節外れの台風など思わぬ災害が起こることがあります。食料や身の回りのものの備蓄も必要ですが、家の周りに飛びやすいものを置かない、側溝が詰まつたままにしない、植木は適度に剪定して木が倒れたり枝が折れて飛んだりしないようにしておくことも大切です。